

# 主要事業評価シート(第1次実施計画/H29・30・31年度)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	産業建設部
	17099	学生奨学金返還支援事業	課名	都市整備課 住まい推進G
	施策の大綱	05:市民力・地域力の活性化	財	会計 01:一般会計
	基本施策	02:市民参画・協働の推進と多様な交流活動の促進	務	款 02:総務費
	施策の方向	04:移住交流の促進	科	項 01:総務管理費
戦略プロジェクト	-	目	目 07:企画費	
事業予定期間	H 29 ~ H - 年度		主な根拠法令要綱等	

② 目的・概要	対象	高等教育機関在学中に奨学金を借入れ、卒業後に就業し、市外から市内に転入する人
	目的	本市は、大学などの高等教育機関を持たないことから、高校卒業後の20歳前後の世代で大きな転出超過となる傾向がある。こうしたことから、奨学資金への支援を行うことで、就職時期における帰郷・転入(U・Iターン)を促し、定住に結びつけることを目的とする。
概要	大学などの高等教育機関を卒業後、市外から市内に転入する就業者を対象に、10年間にわたり、在学中に借り入れた奨学金の返還額の一部を補助する。	

③ 事業の計画・実績	年度計画	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
		○奨学金返還支援制度の確立 ○支援制度の周知	○補助金の交付 ○支援制度の周知	○補助金の交付 ○支援制度の周知	
年度実績	※実績なし				
事業費	計画額	事業費	0千円	900千円	1,800千円
		国庫支出金		450千円	900千円
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	予算額	事業費	0千円		
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	決算額	事業費	0千円		
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
人件費	総人件費	77千円			
	一般職員	77千円			
	所要人員	0.01			
	臨時職員等	0千円			
	総コスト(①+②)	77千円			
受益者負担率	0.0%				

				平成29年度	平成30年度	平成31年度
④ 指標	①	名称	支援制度PR機会の回数	計画値	3	3
			広報、ホームページ、学校案内	実績値	0	
				単位	回	回
②		名称	補助金交付件数	計画値		10
				実績値		20
				単位		件
③		名称		計画値		
				実績値		
				単位		

⑤ 事業の改善	前回評価	【前回評価の対応方針の概要を記入】
	改善行動	【前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか】

		評価	(判定)
⑥ 事業の評価	活動	<b>【計画どおりに実施できたか】</b> 本事業については、事前の周知期間が必要となることから、平成29年度に制度の構築及び周知を行い、平成30年度から支援を行う計画であった。 そうした中、財源として国の地方創生推進交付金の活用を予定していたが、財源を確保出来なくなったことから、事業の実施を取りやめた。	D 実施できなかった
	成果	<b>【成果は順調に上がったか】</b> 上記理由により事業を実施しなかったため、成果は上がらなかった。	D 成果を得られなかった

⑦ 今後の対応方針	課題	<b>【課題は何か】</b> 帰郷・転入の促進は、継続して取り組むことで成果が出るものと考えことから、出来る限り特定財源の有無に左右されず、持続可能な支援となるような制度を構築する必要がある。	今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他 【その他の場合、その内容を記載】
	対応	<b>【課題に対し、どのように対応するか】</b> 本事業に代えて、帰郷・転入の促進を図ることのできる持続可能な事業であるUIJターン促進事業を構築し、実施する。具体的には、希望者に対し、地元の仕事に関する情報等の発信を行うとともに、Uターン就職への理解、意識付けを行うため、市内高校生や大学生を対象としたUターン就職ワークショップを開催し、本事業を廃止する。	
	効果	<b>【対応することで、どのような効果が期待できるか】</b> UIJターン促進事業の実施により、若者世代の帰郷・転入を促すとともに、定住につながるかと期待できる。	
対応時期		平成30年4月(対応済み)	

【1次評価者】	産業建設部 都市整備課 住まい推進グループリーダー 鳥居 和紘
【最終評価者】	産業建設部 都市整備課長 草川 保重